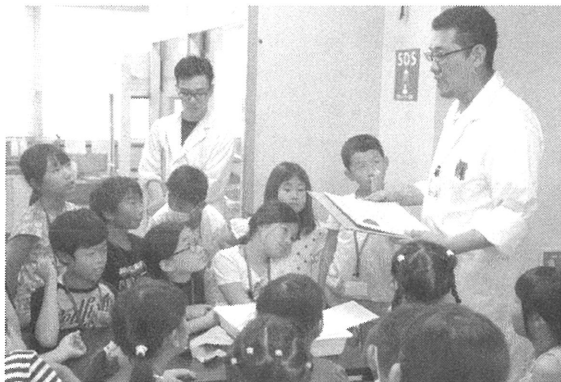
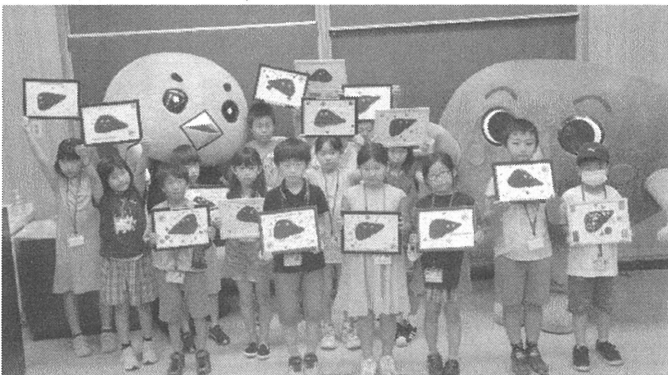


佐賀大が夏休み学童保育 教職員の子どもが「カッチー」と



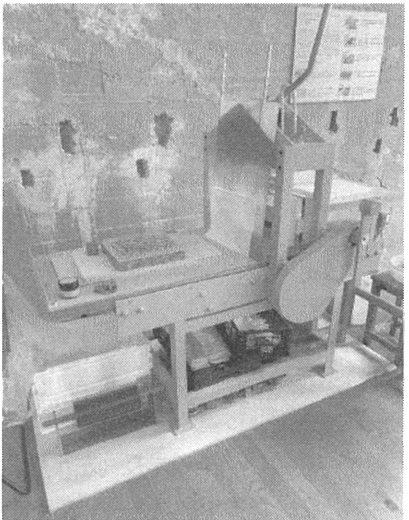
佐賀大学ダイバーシティ推進室は、教職員のワークライフバランスの充実を目的に「学童保育」をこの夏3日間実施した。写真。同大公式キャラクター「カッチーくん」の名を冠した「カッチー教室」は毎年大人気で、今年は大教員や学生サークル等による六つのプログラムを実施した。医学・工作・異文化交流・調理・実験・運動などのじっくり企画された多彩なプログラムは、総勢40名の子どもたちにとってわくわくどきどきがあふれる3日間となった。



「ななはく!2023ルーナ」開催 山形大博物館が学生、地域住民と 集めた「まちの記憶」を一挙公開



山形大学附属博物館は、9月16日から18日に「ななはく!2023ルーナ」を開催した。写真。附属博物館では、2022年から「地域の記憶「兵創アーカイブ」事業をスタートさせ、同事業の成果公開と、「記憶



のさらなる収集・蓄積を進めるために同イベントを実施した。今年3月に結成した学生サークル「まちの記憶を残し隊」がオリジナル企画「写真で「山形」タイムトラベル!」を実施。また、東北芸術工科大学美術科版画コース学生らと協働し、同大学コースが所蔵(山形大学元教授より寄贈)している昭和前期に山形市七日町の商店などのチラシや商品ラベルを印刷した石版の印刷体験ができる「七日町石版プロジェクト・石の記憶」などにも、多数が参加した。